

「いま、あらためてLGBTQを知る」

～歴史の変遷をふまえて～

セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）、いわゆるLGBTQについて、ボランティア・市民活動団体も、適切に相談・支援活動を行うために理解や認識を深め、当事者や家族、周囲の人からの相談をしっかり受けとめていくことが求められています。今回の講演会では、LGBTQの人々が、自分らしく心身共に健康に暮らせる社会、多様性が尊重される社会の実現をめざして活動を行っている特定非営利活動法人SHIPの代表である星野慎二さんをお迎えしてお話していただきます。

〔講師からのメッセージ〕

LGBTQなど性的マイノリティは人口の3～5%と言われていますが、社会の偏見や差別のある中で肯定的な情報を得ることが難しいため、学校や職場など家族など周囲に相談ができず孤立感を強めています。自殺未遂の割合が異性愛者の約6倍と高いことが内閣府の自殺総合大綱にも指摘されています。しかし、2015年以降からLGBTQを取り巻く環境が急速に変化してきました。この変化を過去30年の歴史からわかりやすく説明します。

また、これから誰もが自分らしく生きられる社会づくりをするために何が必要か、皆さんと共に考えていきたいと思えます。

【講師】

特定非営利活動法人SHIP

代表 星野 慎二 さん



2023年 7月 17日（月・祝日） 13:00～15:00

*【開催方法】会場参加とオンライン参加（ZOOM）のハイブリッド方式（講師は会場にて講演予定）

- 【対象】：①民間相談機関連絡協議会 会員
②区市町村社会福祉協議会、
ボランティア・市民活動センターのスタッフ
③公的相談機関スタッフ
（福祉事務所・保健所・保健福祉センター等）
④民間相談機関・団体のスタッフ
⑤その他、参加をご希望の方

【参加費】：会員 無料

一般 1000円

（オンライン参加の場合は要事前振込）

【会場】 飯田橋セントラルプラザ 10階会議室
〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1



JR総武線「飯田橋駅」
西口より徒歩3分

地下鉄

・有楽町線・東西線

・南北線・大江戸線

「飯田橋駅」B2b出口直結

【主催】：民間相談機関連絡協議会

《講師プロフィール》

2002年に現在の特定非営利活動法人 SHIP の前身となる性的マイノリティの支援団体を設立。2007年から2012年まで神奈川県との協働事業により、性的マイノリティの支援施設「かながわレインボーセンター SHIP」を開設。2012年5月「SHIP にじいろキャビン」を開設。2015年に現神奈川県弁護士会から人権賞を受賞。2017年にかながわレッドリボン賞を受賞。現在は、個別相談や電話相談、HIV・性感染症検査を実施するほか、2023年3月までに神奈川県教育委員会、県立学校、国立医療科学学院、警察大学校、消防大学校、横浜市立大学、東京医科大学などで1,023回の講演を行う。

《主催団体について》

■民間相談機関連絡協議会

都内で相談活動を行なっている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。地域において相談活動を行う民間の機関・団体は多数存在し、その行う領域は多岐に渡っています。しかし、近年の社会経済状況の変動にともない、寄せられる相談内容も多様化・複雑化しつつあります。各々の相談機関だけでは解決できないケースも増えてきており、ほかの機関・団体との連携した取り組みが必要となっています。そこで、都内に所在し、相談活動を行っている民間相談機関・団体を中心に、協力・連携し、学び合い、支え合える場づくりを目的にネットワークとして活動しています。

参加申込書

〔団体名〕 _____ 〔住所〕 _____

〔担当者名〕 _____ 〔メール〕 _____

〔TEL〕 _____ 〔参加の仕方〕 会場参加 / オンライン参加（○をつけてください）

〔参加者〕

NO	お名前	会場	オンライン	メールアドレス	備考
1					
2					
3					

【オンライン参加の場合】

* 参加申し込みをいただいた後、参加費の振込先（銀行または郵便振替）をメールにてお伝えします。お振込みを確認後、参加アドレスをメールにてお送りいたします。7月12日(水)締切り。

【お申込み・問合せ】WEB、メール、またはFAXでお願いいたします。

民間相談機関連絡協議会 宛て

QRコードからどうぞ⇒

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター メールボックス 60番

FAX [03-3235-0050](tel:03-3235-0050) メール info@minsouren.org URL <https://www.minsouren.org/>

